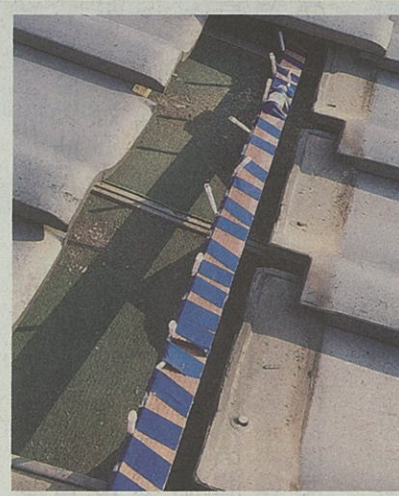
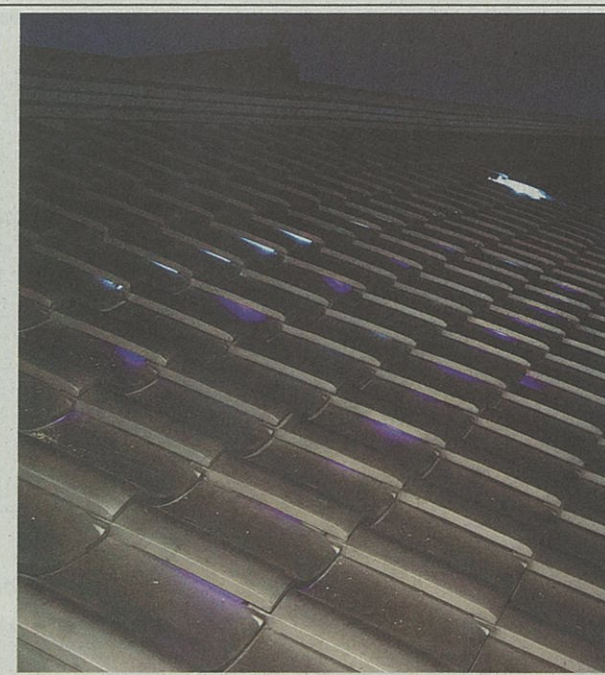


四日市「山三瓦工業」考案

瓦の魅力 すき間に光

四日市市山之一色町の屋根施工会社「山三瓦工業」が、瓦のすき間に青と白の発光ダイオード(LED)照明を埋め込み、夜に光る瓦屋根を考案した。「瓦は災害に弱い」という誤解は根強いが、瓦屋根はすき間が多い構造で日本の多湿の気候に対応している。同社の服部竜大社長(46)は、発光により「すき間」を際立たせることで「瓦を見直す機会になれば」と期待している。(梅田歳晴)

イルミネーションのような派手さはないが、多くのホタルが互の間から光を漏らして、闇に浮かび上がるように、闇に浮かび上がる。服部さんは会社の工場の一角にある倉庫の屋根に、LED照明を埋め込み、夜間に点滅させている。



①LED点滅灯を埋め込んだ瓦屋根
②瓦屋根のすき間に青と白の発光ダイオード(LED)点滅灯を埋め込んだLED点滅灯
③いずれも四日市市山之一色町の山三瓦工業(同社提供)

服部さんには、瓦業界は苦境に陥っているという危機意識が強い。一九九〇年ごろから住宅着工数が減少し、初期費用が安価なセメント製屋根材が使われる住宅が増加。さらに九五年の阪神大震災以降、「瓦は地震に弱い」との誤ったイメージがある。最近では、比較的軽い金属製屋根材も増えている。

優れた通気性「見直す機会に」

必要。その点、瓦屋根はすき間だらけの構造で通気性に優れているという特徴がある。服部さんは、瓦にすき間があることを知ってもらいたい。瓦がこれまで広く普及してきた実績や良さを伝えようと考えた。すき間から漏れる光は「長い間、日本人の暮らしに合った屋根の歴史。すき間のおかげで日本の家は守られてきた」と強調する。

LED照明埋め込みは特に宣伝しているわけではなく、工事実績もまだない。だが、興味を持ってもらえた人への施工を請け負う考えで、材料費別の埋め込み工費は「規模にもよるが、五万円程度」で応じる。

服部さんは、九月下旬に台風15号の被害を受けた千葉県君津市にボランティアに行き、状況を見て回った。阪神大震災以降に取りまどめられた「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」で施工した瓦屋根の被害はほとんどなかったことを、自分の目で確認。「行政も住民も屋根に対する関心は低いと感じた。もっと瓦屋根の良さを知ってもらえたら」との思いを強くしている。(夕刊の記事を再掲します)

息合わせ練習「気持ちは青春」来月1日15周年公演



公演に向けてマンドリンやギターの練習に励むメンバー＝鈴鹿市高塚町の加佐登公民館で

鈴鹿マンドリンクラブ

鈴鹿マンドリンクラブが、結成十五周年を迎えた。学生時代に演奏に熱中し、今

は現役を退いた六十〜七十代が中心。「もう一度、青春」を合言葉に、鈴鹿市民

会館で十一月一日に開く記念公演(中日新聞社後援)に向け、練習に励んでいる。クラブは元会員の杉崎豊さん(70)＝鈴鹿市石薬師町一が二〇〇四年、発足させた。「退職して時間に余裕ができたから」「昔やってたギター、マンドリンをまたやりたい」と毎年一、二人がメンバーに加わり、現在は鈴鹿、津、四日市、亀山市などの四十三人が所属する。

津市のセントヨゼフ女子学園高校や三重大などで部活に所属し、その後も趣味で続けてきた演奏歴三十、四十年のベテランが多い。主な練習会場の加佐登公民館(鈴鹿市高塚町)では月二回、昭和時代の楽曲が流

10月、台風19号の影響で浸水被害が起きた伊勢市桶部町の住民を取材した。

現地を訪れたのは浸水から一夜明けた早朝。家から物を出したり、泥をかきだしたりする作業の真ただ中に、男性が取材に応じてくれた。その男性は後日、電話を入ると、「うまくまとめでくれたな。』と手をつけられ、いいか分からない。まさしくみんなの思いや」と礼を言われた。

波の詩 誠心誠意

この取材の際、余分な質問は差し挟まずに、自然とこぼれた男性の言葉をとにかく聞き漏らさないよう、耳を傾けることだけを考えて。時として相手にとっては迷惑と思われる取材もある。そんな時に「この記者なら時間を割いてやってもいい」と思ってもらえるように、日頃から誠心誠意相手と向き合う姿勢を失わずにいたい。(足達優人)

おまかせください
家族葬
事前相談受付中
津光倫会館
0120-2483-17

三重テレビ FM三重

- ◇ニュース情報番組「M1 e ライブ」(6日午後5時40分) ハンセン病について考える。10月に県民が訪ねた岡山県のハンセン病療養所。参加者が持ち帰った思い。ゲストは、いなべ総合学園高校レスリング部の藤波朱理選手と父で監督の藤波俊一さん。父娘の二人三脚で目指す夢。
- ◇ガイアの夜明け(6日午後10時15分) 秋の行楽シーズン真っ盛り。「癒やしの旅」をテーマに自然やグルメなどを、新たなジャンルを開発する取り組みを追う。
- ◇Happy Hour Party!(6日午後4時) 本日は元テニスプレーヤーでタレントの松岡修造さんのお誕生日ということで「熱い話!」
- ◇賀来賢人 KENTO'S CLUB(6日午後4時45分) 賀来賢人がリスナーの皆さんとラジオを通じて楽しくコミュニケーションする。
- ◇ジェットストリーム(7日午前0時) 俳優大沢たかおが機長となって、世界の街角の風景をイメージしたミュージックな音楽にのせ紹介する。

服部良一さんのモデル、映画音楽などを約二時間にわたって演奏する。無料。(酒井直樹)



エキシビションで熱演する児童＝菰野町内で

弁論や英語スピーチ全国の小中高生競う 菰野で文芸カップ 子どもたちの表現力を競う「eisu文芸カップ」(中日新聞社後援)の本選が三日、菰野町内で開かれた。全国から予選を勝ち抜いた小学一年から高校三年までの七十人が参加し、練習の成果を発揮した。

弁論や絵画作品などの「文芸コンテスト」と、二人一組で会話を展開するロールプレイなどの「英語スピーチコンテスト」の二部門があった。

エキシビションとして、学年をまたいだ演劇も披露された。学習塾「eisu」(津市)が主催し、全国から一万二千点の応募があった。

◇最上位の金賞は次の皆さん
【文芸】日本語弁論 鈴木梨央(津市・セントヨゼフ女子学園高) ヴィイメーリアート 福田博紀(菰野町・千種小5) 【英語スピーチ】英語スピーチクイーン1 次田陽之進(岡山市・朝日塾小2) △同クイーン2 西村幸蘭(四日市市・内部東小5) △ローレルブレイ 浜田有杜(津市・西が丘小4) 浜田憲佑(同・橋北中1) △英語弁論 早下雄貴(東京都・芝高3)

地域に密着! あなたの街の 家族情報
三重 つなぐわーく

☆永源寺で馬郎婦(めろうふ)観音像など特別公開 滋賀県東近江市の永源寺が、徳川家2代将軍の秀忠の娘で、後水尾天皇の中宮、東福門院(本名・和子)が制作した「馬郎婦観音像」など貴重な資料8点を本堂奥の間で公開している。12月1日まで。馬郎婦観音像は、中国・唐の時代に観世音菩薩(ぼさつ)が魚を商う美女に化けたという伝説がある。絵柄のある布を貼り付けて美女のたたずまいを表現している。公開は午前9時～午後8時。入山料は大人500円、中学生以下無料。特別な御朱印もある。◎永源寺＝0748(27)0016